

地域の歴史や文化を未来につなげよう 新たな文化財12件が決定

新宿区文化財保護条例に基づき、区内の文化財の保護と活用を推進しています。新たに決定した指定文化財4件、登録文化財2件、地域文化財6件を紹介します。

【問合せ】文化観光課文化資源係（本庁舎1階）
☎(5273)3563・FAX(3209)1500へ。

指定文化財（4件）

区内の文化財のうち特に重要なものを、指定文化財として保護・活用しています。今回の指定で、区の指定文化財は112件となります。

有形文化財(古文書)

中井御霊神社文書

中井2—29—16

中井御霊神社に伝わる197件の古文書で、年代は寛延2年(1749年)から昭和18年(1943年)にわたります。神社の祭礼や境内・社殿の変遷、地域との関わり等が分かる史料です(史料保存の観点から非公開)。

有形文化財(古文書)

長厳寺文書

市谷薬王寺町25

長厳寺に伝わる120件の古文書で、年代は寛文8年(1668年)から昭和16年(1941年)にわたります。寺の歴史や境内に関する史料のほか、江戸時代に市谷南寺町（現在の市谷薬王寺町周辺）にあった寺院組合に関する史料も含まれています（史料保存の観点から非公開）。

史跡

下村湖人終焉の地

百人町2—7—16

『次郎物語』の著者として知られる小説家・社会教育家の下村湖人(1884年～1955年)が、昭和30年(1955年)4月20日に亡くなるまで、約24年間暮らしした場所です。社会教育活動に従事しながら、この地で『次郎物語』全5部を完成させました。



小金井市文化財センター蔵

史跡

落合秋艸堂跡（會津八一旧居跡）

中落合2—14

歌人・書人・美術史家として知られる會津八一(1881年～1956年)が、昭和10年(1935年)7月に近くの「目白文化村」に転居するまで、約13年間暮らしした場所です。早稲田大学図書館初代館長の市島春城の別荘だったこの家には、鶴田吾郎、織田一麿、吉野秀雄などの画家や歌人が集い、交流を深めました。



會津八一記念博物館蔵

登録文化財（2件）

有形文化財(工芸品)

圓照寺の梵鐘

北新宿3—23—2

寛政2年(1790年)に铸造された、高さ124cm、口径68cmの銅造の梵鐘(釣鐘)です。江戸時代後期の鋳物師・西村政時の作で、梵鐘に刻まれた銘文からは、この鐘が造られた経緯が分かります。



有形文化財(工芸品)

薬王院の梵鐘

下落合4—8—2

寛政2年(1790年)に铸造された、高さ116.5cm、口径64cmの銅造の梵鐘(釣鐘)です。江戸時代後期の鋳物師・西村政平の作で、銘文からは、この鐘が造られた経緯だけでなく、寄付をした人名、薬王院の歴史などが分かります(通常は非公開)。



地域文化財（6件）

地域の身近な文化財や近現代の文化財を、6つの分野で地域文化財として認定し、保護・活用

しています。今回の認定で、区の地域文化財は29件となります。

- 文化・芸術分野
- 都市・産業分野
- 歴史分野
- 平和分野
- 生活分野
- 自然分野

文化・芸術分野、歴史分野

白糸塚

新宿2—15—18 成覚寺

嘉永5年(1852年)、鈴木主水と内藤新宿橋本屋の遊女・白糸との情死話を基にした芝居が大成功したお礼として、歌舞伎役者・二代目坂東秀花が成覚寺に参詣した際に建てた慰霊碑です。



歴史分野

獅子吼会の山門

中井2—14—1

昭和4年(1929年)～10年(1935年)ころに建設された、薬医門形式の山門です。江戸時代にはない独特の手法と、豊かな彫刻的表現が見られ、建設には、関東・東北から多くの大工や石工が参加したと伝えられています。



平和分野

忠魂碑

新宿5—17—3 花園神社

昭和3年(1928年)に再建された慰霊碑で、日露戦争で内藤新宿町から出征した方の名前が記されています。日露戦争当時、地域から出征していく兵士や家族の心情、絆を物語る文化財です。



文化・芸術分野、都市・産業分野

渡辺玉花旧居

中落合3—18—8

川合玉堂門下の日本画家・渡辺玉花(1901年～1996年)が、大正14年(1925年)から平成8年(1996年)7月に亡くなるまで暮らし、創作した場所です。後に2階を増築した建物は、現存する数少ない「目白文化村」の建築物として貴重です。



歴史分野

田島森碑

早稲田鶴巻町568 元赤城神社

昭和6年(1931年)に建てられた記念碑です。「田島の森」と呼ばれたこの地に、正安2年(1300年)、上野国(現在の群馬県)赤城山麓から大胡氏(後の牛込氏)が移住し、故郷の赤城明神を祭ったという、中世の牛込地域や赤城神社の歴史が記されています。



平和分野

祭馬碑

市谷左内町11 長泰寺

大正11年(1922年)に陸軍士官学校馬術教官部の教官と馬丁が、飼育していた軍馬の供養のために建てた慰霊碑です。土中には、たてがみを埋めたと伝えられています。戦前は陸軍の施設が多かった新宿の歴史を示す文化財です。



地域の文化資源等の情報をお寄せください

電話かファックス(住所・氏名・電話番号、文化資源等の名称・所在地・推薦理由を記入)で、文化観光課文化資源係へ情報をお寄せください。文化財の指定等は、学識経験者等の専門的な調査を経て、区文化財保護審議会の審議を踏まえて決定します。